

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	チームリバー
住 所	徳島県徳島市国府町中760-3
電話番号	088-678-8318

事業所番号	3610110573
管理者名	松原 克浩
対象年度	令和2年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>徳島県麻植郡鴨島町 2020年4月13日～2020年5月22日 農作業（稲苗箱の運搬並びにハウス内での並べ作業等） 利用者数 4名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>農福連携の取り組み</p> <p>日時：令和2年4月16日木</p> <p>「農福連携」の取り組みが徳島県でも広がっており、JA麻植郡管内の水稲育苗ハウスにて就労継続支援A型事業所チームリバーの指導員・佐藤賢正氏の指導のもとで行われておりました。</p> <p>農福連携とは、障がい者や高齢者などが農業に携われるよう、国や自治体、法人などがそれを支援する取り組みのことを指します。農福連携の取り組みが進むことで、障がい者や高齢者、生活困窮者の働き口を創出できるとともに、後継者・働き手不足の問題を解消できると期待されています。</p> <p>日本各地で多様な人々が役割を果たすことで、多様な地域作りを支える農福連携の取り組みは全国的な広がりを見せています。</p>
<p><目的></p> <p>高齢化での農業の労働力不足を福祉人材で活性化する 農業生産における産地の活性化が見込める 新たなスキルの習得のための訓練となる</p>	
<p><成果></p> <p>作業期間での目標作業枚数を達成した 米の田植えシーズンに立派な稲苗を準備することができた 作業の流れを理解しさらにスムーズな流れにしていきたい</p>	

連携先の企業等の意見または評価

「農福連携」の取り組みが拡がりつつあるなか、今回、施設利用者の雇用創出につなげることが出来ました。また当JAとしても特に近年、苦勞しておりました労働力を安定的に確保でき、実作業についても、指導員の指示命令のもと、施設利用者がテキパキと作業をされており、双方がプラスとなる取り組みであることを実感することが出来ました。今年度は期中でありましたが、安心して委託出来ることが明確になったため、来年度は期首より当作業の依頼をお願い致しました。

連携先企業名	麻植郡農業協同組合	担当者名	営農課長 河野
--------	-----------	------	---------